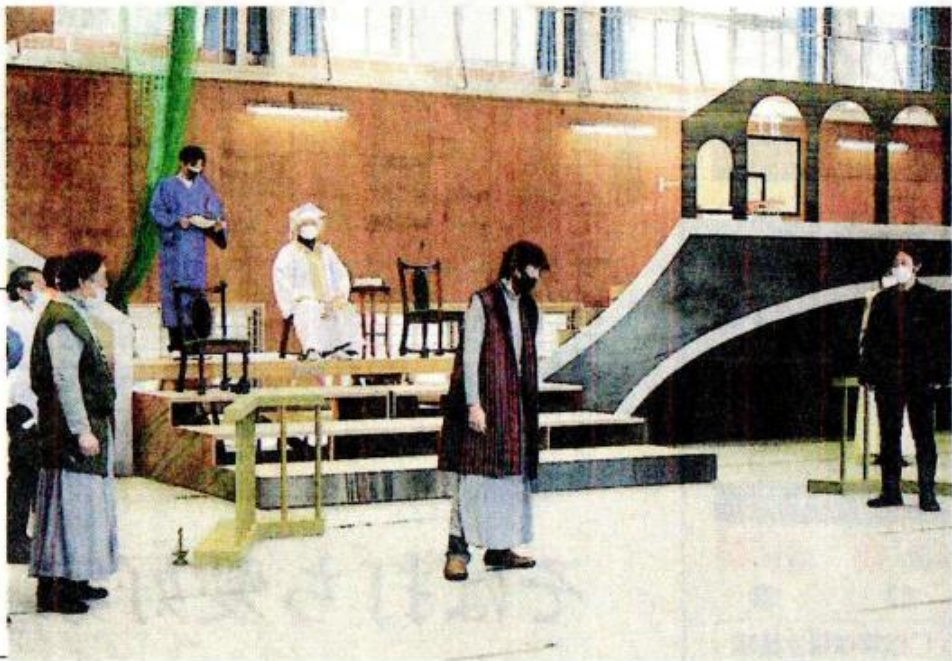


神戸新聞

初のシエークスピア劇へ意欲

神戸の劇団自由人会

尼崎で24、25日、「ヴェニス商人」



「ヴェニスの商人」の
稽古風景(同劇団提
供)

劇団自由人会(神戸市垂水区)が、シエークスピアの「ヴェニスの商人」を24、25日、県立ピッコロシアター(尼崎市)で上演する。外部からも出演者を募り、総勢約30人で劇団初のシエークスピア劇に挑む。同劇団は、新型コロナウイルス

イルス禍による劇場離れに歯止めをかけようと、昨夏から「劇場へ行こう!」と銘打ったシリーズ公演を開始。今回が第4弾となる。

若手の育成も狙い、名作を選びオーディションを実施。森もりこ代表は「しっかりとした衣装や装置の舞台で演じるのは勉強になる」とする。なるべく多くの人が出演してもらうため、一部をダブルキャストやトリプルキャストとした。

昨夏に劇場公演を再開したときは「客席の笑い声や温かい空気感で、幕が下ると涙が出た」と森さん。だがその後も緊急事態宣言の発令で、完売したチケットのキャンセルが相次いだり、夜公演の開演時間繰り上げを余儀なくされたりと苦境は続いている。

それでも諦めないのは「観客が役者や作品を育ててくれる」といふ思いから。「出演者も稽古できるのが喜びで、張り切っている。多くの方に見てほしい」と話している。

24日午後6時、25日午後1、5時開演。3千円(高校生以下半額)。同劇団 ☎078・784・3701 (平日のみ) (田中真治)